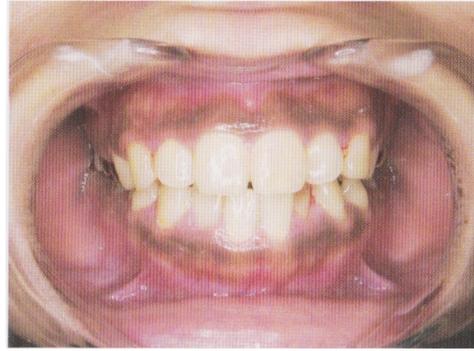


# 今月のさがあお豆知識 No.27

## ～タバコと歯周病の関係～



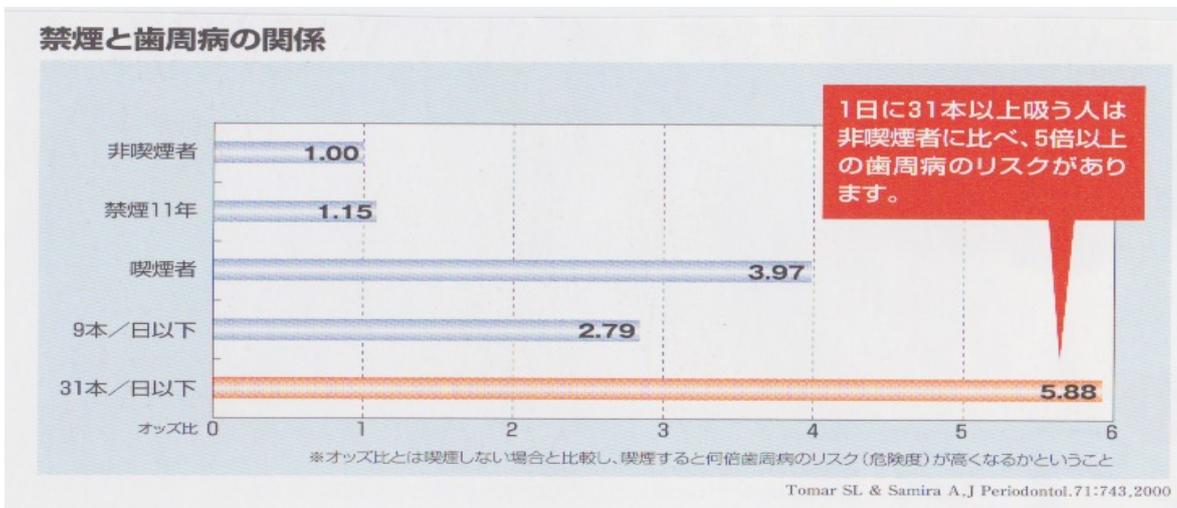
どちらもタバコが  
大きな原因の  
ひとつです！

①歯周病で歯を失った状態

②歯茎が黒ずんだ状態

タバコを一日に吸う量が多いほど歯茎の血行不良と、免疫力の低下が起こり歯周病も悪化しやすくなります。

これは喫煙者だけでなく、周りの家族や知人にも影響します。



### ～喫煙することで口腔内に起こること～

- ・歯周病が進行する
- ・虫歯になりやすくなる(免疫力の低下、唾液の減少)
- ・歯の表面の着色 ・歯茎、口腔粘膜、唇が黒ずむ
- ・口内炎ができやすくなる(免疫力の低下)
- ・味覚の低下(自覚はしにくい)
- ・口が渇く ・いやな口臭がする ・顔面の老化が進む
- ・しわがれ声となり、喉の粘膜を傷める・口腔がんの発生率が高くなる

タバコを吸うことは簡単に出来ます。でも、タバコには強い依存性があるために、やめることはとても困難です。でも、自分や周りの人の健康、一本一本の歯の命にも関わるタバコそのまま続けますか？

※京都歯科医師会資料参照